

相模原マンドリン倶楽部

第 27 回定期演奏会



第 26 回定期演奏会 撮影 テスムジカ

2011 年 10 月 22 日（土）14:00 開演

グリーンホール相模大野大ホール

後援：相模原市・相模原市教育委員会

♪ ご挨拶 ♪

本日はお忙しい中、相模原マンドリン倶楽部第27回定期演奏会にお越しいただき誠にありがとうございます。

当倶楽部は1977年の創部以来34年となりますが、部員も60名となり、オーケストラ編成での合奏を楽しんでおります。34年の「音と響きの積重ね」である「相模原サウンド」が皆様に届くようにと1年の練習を積み重ねてまいりました。どうぞごゆっくりマンドリンオーケストラの醍醐味をお楽しみください。

今後ともマンドリン音楽に深いご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

部長 小澤健二郎

♪ 演奏曲目 ♪

第I部

指揮：宮本 皓永

1. 交響詩「フィンランディア」 作曲：J. シベリウス
編曲：宮本 皓永
2. 組曲「アルプス写景」 作曲：L. M. フォクト
 - I 山のこだま
 - II 牧人の愛の唄
 - III 黄昏
 - IV 終曲
3. 日本の四季 作曲：中田 章・中田 喜直
編曲：宮本 皓永
・早春賦・夏の思い出・ちいさい秋見つけた・雪の降る町を
4. 初秋の唄 作曲：桑原 康雄

-----休憩 15分-----

第II部

指揮：新井 義輝 客演指揮

1. ジャズ・ピッツイカート 作曲：L. アンダーソン
編曲：久保田 孝 補筆：新井 義輝
2. ペニー・ホイッスル・ソング 作曲：L. アンダーソン 編曲：新井 義輝
3. タイプライター 作曲：L. アンダーソン 編曲：久保田 孝
4. サウンド・オブ・ミュージック・セレクション
作曲：R. ロジャース
編曲：R. R. ベネット 再編曲：新井 義輝

第III部

指揮：新井 義輝 客演指揮

1. 小組曲 作曲：新井 義輝
2. 舞踊風組曲第三番 作曲：久保田 孝

♪曲目紹介♪

交響詩「フィンランディア」 (Finlandia Symphonic Poem Op. 26)

作曲：ジャン・シベリウス (Jean Sibelius; 1865～1957)

ジャン・シベリウスは、フィンランドの作曲家で、青年期にはバイオリニストを目指し、後に作曲に専念しています。作品は、交響曲・交響詩・ヴァイオリン協奏曲・劇音楽・歌曲・ピアノ曲等多岐に及びます。この「フィンランディア」は、「フィンランディア讃歌」として知られるメロディを持っており、シベリウスの作品中最も有名な曲と言えます。フィンランドの祖国愛を盛り上げる力強さを持っており聞いていてエネルギーが湧いてくる名曲です。

組曲「アルプス写景」 (Suite Scene Alpestri)

作曲：ロドヴィコ・メラナ・フォクト (L. Mellana Vogt; 生年没年不明)

ロドヴィコ・メラナ・フォクトは、19世紀から20世紀にかけて、スイスのイヴェールトンの町に住み、マンドリン・ギター教師をし、後年はローザンヌ地方に移り住んだといわれています。彼の作品には、本曲の他、イルプレットロ社主催の第3回作曲コンクールにて金賞を獲得した「過去への礼讃」が有名です。この「アルプス写景」は、美しいアルプスの一日の情景を描いた組曲で、次の四つの楽章からなります。第一楽章・夜明けのイメージ、第二楽章・昼下がり風景、第三楽章・夕暮れの情景、第四楽章・フィナーレ。

日本の四季

作曲：中田章・中田喜直 (Nakada Akira; 1886～1931, Nakada Yoshinao; 1923～2000)

中田章は東京音楽学校(現在の東京芸術大学)の教授で、オルガニスト、作曲家として活躍し、名曲「早春賦」の作曲者として有名です。中田喜直は、今も小中学校の音楽の時間で歌い継がれている数々の楽曲を作曲した日本における20世紀を代表する作曲家の一人です。中田章・中田喜直は父子で、日本の四季を題材とした曲が多数あります。本日は、春夏秋冬をテーマにした曲からよく知られた、中田章の「早春賦」、中田喜直の「夏の思い出」「ちいさい秋見つけた」「雪の降る町を」を演奏します。

初秋の唄

作曲：桑原康雄 (Kawahara Yasuo; 1946～2003)

桑原康雄は、マンドリン奏者・作曲家で、その演奏活動はヨーロッパ諸国を始め各国主要音楽祭の常連ゲストでもありました。アンサンブル・フィルムジカを発足させ、独奏に合奏にマンドリン音楽の道を追求し多くの作品を残しています。この「初秋の唄」は、日本の初秋の情景をスケッチしたもので、ギターによる雨垂れをシンボル化した描写に始まり、ギターの奏でる音が空気を秋にし、葉が枝から離れて地面に落ち、風に舞うイメージが浮かび、風の緩急が秋らしさを表現しています。日本だけでなくヨーロッパでの演奏機会も多い曲です。

ジャズ・ピッツイカート (Jazz Pizzicato)

ペニー・ホイッスル・ソング (The Penny Whistle Song)

タイプライター (The Typewriter)

作曲：ルロイ・アンダーソン (Leroy Anderson;1908～1975)

ルロイ・アンダーソンは、アメリカの作曲家です。本格的に作曲活動をするまでは、ハーバード大学の言語学の研究者でした。ボストン交響楽団の指揮者アーサー・フィードラーに、オーケストレーション能力を激賞され、自作を書くように求められたのが音楽家としての転機となっています。アンダーソンの作品は、「セミ・クラシック音楽」に位置付けられ、軽い曲調の管弦楽曲として知られ、殆んどの作品はアーサー・フィードラー指揮のボストン・ポップス・オーケストラによって紹介されています。本日は、その中から3曲を演奏します。

サウンド・オブ・ミュージック・セレクション (The Sound of Music)

作曲：リチャード・ロジャース (Richard Rodgers;1902～1979)

リチャード・ロジャースは、アメリカの作曲家です。オスカー・ハマースタイン2世とのコンビで多くの名作ミュージカルを作り、その最後の作品が「サウンド・オブ・ミュージック」です。オリジナルのミュージカルよりも、ジュリー・アンドリュース主演のミュージカル映画版がよく知られています。本日は、その中から、「サウンド・オブ・ミュージック」「恋の行方は」「ひとりぼっちの山羊飼い」「私のお気に入り」「もうすぐ17歳」「ドレミのうた」「エーデルワイス」「普通の夫婦」「誰も止められない」「マリア」「すべての山に登れ」を演奏します。

小組曲

作曲：新井 義輝 (Arai Yoshiteru;1974～)

作曲者の友人同士の結婚披露宴に際して書かれたこの曲は「セレナーデ」「コラール」「ポロネーズ」の3部から成り、各部は続けて演奏される。新郎新婦はそれぞれマンドリン、マンドロンチェロ奏者であり、この二つの楽器が中心的な役割を担っている。「セレナーデ」では、チェリストの愛の告白をマンドリニストが恥じらいながらも受け止める。「コラール」は結婚式の様子。二人は永遠の愛の誓いを交わすと、人々の祝福の中を進んでいく。そして「ポロネーズ」は華燭の宴。招待客が集まると、結婚を祝した踊りが始まる。二人はその様子を眺めながら楽しげに言葉を交わす。そして、盛会の宴は更けてゆく。〔作曲者記〕

舞踊風組曲第三番

作曲：久保田 孝 (Kubota Takashi;1942～)

久保田孝は、東京生まれ、ウイーン国立音楽大学指揮科卒業。ハンス・スワロフスキー、アルテウール・グリューパー、三石精一の各氏に師事、帰国後、東京フィルハーモニー交響楽団他多くの著名な楽団を指揮されており、マンドリン界では、「Kubota Musik Akademie」、「KUBOTA PHILOMANDOLINEN ORCHESTER」を主宰され、後進の指導にも力を注がれています。又、マンドリン属の奏法を明確にし、その実践を図る活動とその背景から生み出された作品が多くあり、これらにはマンドリン属楽器のあらゆる可能性が盛り込まれています。この「舞踊風組曲第三番」は、弦楽器と打楽器による編成で4つの舞曲からなり、「舞踊風舞曲第一番」「舞踊風舞曲第二番」同様、バラエティに富んだ構成となっています。

(参考資料として、ウィキペディア、「桑原康雄の音楽」CD、久保田孝 Website、「久保田孝作品集」CD、上智大学ソフィアマンドリン定演プログラム、より引用させていただきました)

♪ 客演指揮者紹介 ♪

新井義輝氏は、明治大学商学部及び東京音楽大学指揮科卒業。音大在学中から各地の市民オペラやオーケストラをはじめとする幅広い分野での指揮、指導にあたる一方で、新国立劇場、日本オペラ協会などの団体でオペラ指揮者としての経験を積む。ミュージカルの分野でも劇団四季などの上演に携わる。2003年からは国内外で活躍するプロ音楽家で結成したプロ音楽集団「チェンバーミュージックハウス」を主宰。その他オペラ演出や主にマンドリン音楽の作曲・編曲も手掛けるなど、積極的に活動の幅を広げている。指揮を三石精一、久保田孝の各氏に師事。

♪ 活動レポート ♪

- 2010年 10月30日(土) 第26回定期演奏会(グリーンホール相模大野大ホール)
2011年 1月16日(日) 新年会
3月6日(日) 大野中公民館まつり参加(大野中公民館)
5月28日(土) 2011年度定期総会(総合学習センター)
9月3日(日) 終日練習(グリーンホール相模大野)
9月18日(日) 終日練習(ハーモニーホール座間)
10月8日(土) 終日練習(グリーンホール相模大野)
10月16日(日) 終日練習(グリーンホール相模大野)
10月22日(土) 第27回定期演奏会(グリーンホール相模大野大ホール)

♪ 練習風景 ♪



約60名の部員がおり、年齢層も広く、多様な職業に就いている忙しい人の集まりです。月3回の練習を行っておりますが、平均80%以上の高い参加率で、マンドリン音楽を楽しんでいます。ご夫婦の部員もおります。皆さんも仲間に入り演奏してみませんか。お待ちしております。写真は定期演奏会前の練習風景です。

メンバーの紹介 ♪

Conductor 宮本 皓永 新井 義輝

◎トップ ○サブトップ ☆賛助出演

1st Mandolin	◎窪田成子 梅澤典子 木田絹子	○山崎了三 川崎紘子 吉岡直美	藍澤桃子 長沼美智子 吉野昌重	綾部文子 仁尾眞里	石本友子 舟田徳穂
2nd Mandolin	◎池田百合子 桑田久美子 長澤直子	○中重亜由美 後藤ケイ子 樋口三朗	饗庭裕子 田嶋稔一 福谷隆治	大沼和江 戸田節子 渡辺礼子	京増万由美 中井顕成
Mandola	◎寺田美千代 金澤葉子 峯田福代	○野沢孝広 小竹由美 宮下和子	大熊友子 小竹義範	大矢利夫 末永浩二	岡林誠士 笛木和美
Mandolon-cello	◎井上昌子 藤田尚美	○錦戸民子 古田栄治	飯田正男 宮本皓永	市川久美子	小澤健二郎
Guitar	◎中西茂樹 中嶋捷生 和田真紀子	○吉田真紀子 新田美佐子	池上由子 原田治	加登文子 宮本紀子	田中厚子 柳生秀人
Contrabass	◎錦戸雅子	○鈴木保彦	☆佐藤文俊		
Percussion	☆野島充恵	☆与儀裕佳	☆宮部裕美	☆飯田春香	
司会	☆日高みちよ				
ステージ・マネージャー	田嶋稔一	☆坂井和彦			

部長	小澤健二郎				
マネージャー	加登文子	市川久美子	野沢孝広	後藤ケイ子	
技術委員長	山崎了三				
技術副委員長	井上昌子				

♪ 第 28 回 (2012 年) 定期演奏会の予定 ♪

開催予定 2012 年 10 月 27 日 (土)

詳細は下記ホームページに掲載致します。

相模原マンドリン倶楽部

問い合わせ先 小澤健二郎

ホームページ <http://www.geocities.jp/sagamiharamc/>